

第2回 運営推進会議

令和7年 3月15日

株式会社アドバンスコーポレーション

早稲田イーライフさがみ

- ① 開会の挨拶
- ② 構成員のご紹介
- ③ 事業所紹介
 - 運営方針と特色
 - 職員紹介
 - 利用状況報告
 - * 各項目ごとに構成員からの質疑応答

- ④ サービス提供の内容について
 - 運動の内容について
 - イーロコモ手帳について
 - Welist (TV) について
 - ヒヤリハット・事故報告
 - * 各項目ごとに構成員からの質疑応答

ご出席者

井上 捷一 様 ご利用者様

井上 テル子 様 ご家族様

藤瀬 香理 様 城山地域包括センター主任介護支援員

川島 仁 様 民生委員

施設職員

青木 亨

青木 祥子

野嶋 久美子

順不同

はじめに

私たちのデイサービス（株式会社アドバンスコーポレーション）は、「地域社会に貢献したい」という思いのもとスタートし、お陰様で9年を迎えました。これまで、多くの方が運動習慣を身につけ、自立歩行ができるようになったり、他者との交流を通じて生き生きと過ごせるようになったりと、その変化を間近で感じられることに、大きなやりがいを感じております。一方で、加齢や体調の変化により通所が難しくなる方もおり、心身の健康を維持することの大切さを改めて実感しています。

事業の目的

要支援・要介護・事業対象者状態にある利用者が、その有する能力に応じ、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、安心して日常生活を過ごすことができるよう、サービスを提供することを目的とします。

運営方針

利用者の心身の状況や家庭環境等を踏まえ、介護保険法その他関係法令及びこの契約の定めに基づき、関係する市町村や事業者、地域の保健・医療・福祉サービス等と綿密な連携を図りながら、利用者の要支援・要介護状態の軽減や悪化の予防のため、適切なサービスの提供に努めます。

早稲田イーライフとは

「早稲田イーライフ」とは、平成15年に介護予防を事業目的として設立された株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団が全国展開するデイサービスです。

早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所の協力のもと運動プログラムはエビデンス(科学的根拠)を重視し、リハビリではなく「運動習慣を身に付ける」ことを目指しています。

早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所との連携

早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所の研究成果を介護予防の現場で活かす為に、デイサービス「早稲田イーライフ」は生まれました。

高齢者が元気で活動的な生活を送れるように早稲田大学との連携のもと、エビデンス(科学的根拠)に基づいた運動プログラムを提供しています。

早稲田イーライフさがみ 職員紹介

令和7年3月1日 現在

氏名	職種	備考
青木 亨	(株)アドバンスコーポレーション代表	2024年4月～
野嶋久美子	管理者兼生活相談員	2011年10月～
青木祥子	生活相談員兼介護職員	2016年11月～
今野浩子	看護職員兼機能訓練指導員	2017年3月～
岡部礼子	介護職員	2012年10月～
小林紀代子	介護職員	2018年3月～

運営会社

株式会社アドバンスコーポレーション

本社 : 東京都多摩市和田842番地の4

設立 : 平成28年7月

運営施設 : 早稲田イーライフ多摩貝取 (平成28年12月開設)

早稲田イーライフさがみ (令和6年4月開設)

企業理念

地域社会への貢献 (地域のインフラを目指します)

働く人が、やりがいを持って楽しく働く場所の創造

早稲田イーライフさがみ 利用状況報告

※令和7年3月1日現在

男女比

ご利用者数：89名			
男性	24名	女性	65名
比率	26.7%	比率	72.2%

7割が女性

年齢

平均年齢	最年長	最年少
83歳	95歳	69歳

	65歳未満	65歳～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳～85歳	86歳～90歳	91歳～95歳	96歳～100歳	合計
男性	0名	0名	0名	6名	10名	6名	2名	0名	24名
女性	0名	2名	2名	15名	28名	15名	3名	0名	65名
合計	0名	2名	2名	21名	38名	21名	5名	0名	89名
比率	0%	2%	2%	24%	43%	24%	6%	0%	89名

居住地域（自治体別）

エリア	相模原市	町田市	八王子市	合計
比率	80%	10%	1%	
人数	78名	10名	1名	89名

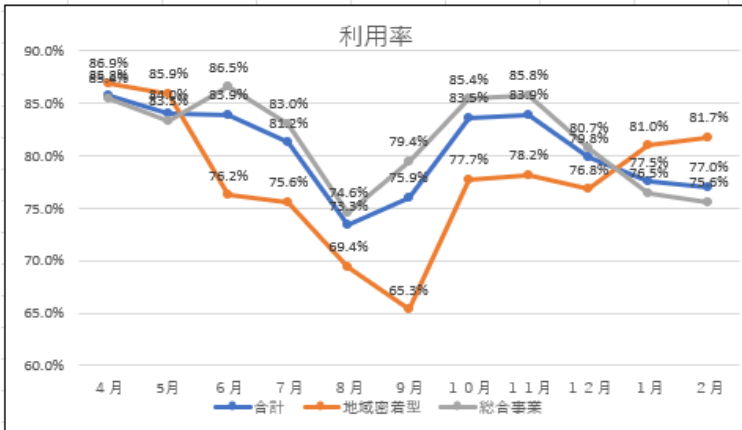
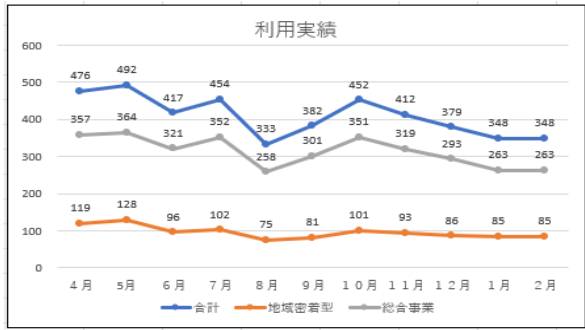
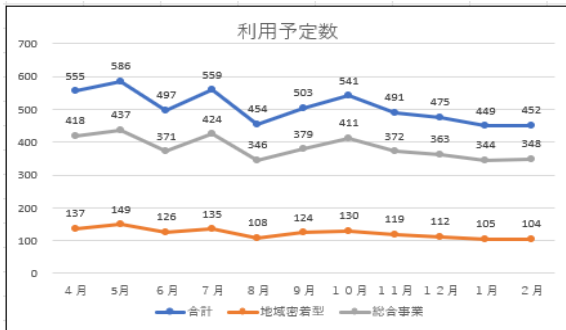
8割が相模原市

介護度

事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
8名	28名	33名	15名	5名	0名	0名	0名	89名
9.0%	31.5%	37.1%	16.9%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	

※総合事業(要支援)：77.5%地域密着型(要介護)：22.5%

ご利用状況推移



- ・利用者が減っている
- ・夏場にお休みされる方が多かった

ご利用者様・職員行事・研修活動報告

令和6年10月～R7年3月スケジュール

	ご利用者様	職員
10月	イーライフ手帳交付	虐待防止委員会 (9/28)
11月	Welist交付	スタッフミーティング (11/19) 感 感染症対策委員会(11/9)
12月	非常災害訓練(12/9))	非常災害研修・消防機器点検 (12/9)
1月	イーライフ手帳交付	
2月		虐待防止委員会・虐待防止に関する研修・チェックシート(2/10)
3月	Welist交付	第2回運営推進会議開催 (3/15)

- ・感染症委員会と虐待防止委員会は年2回行っています。

ヒヤリハット報告

発生日時 令和7年 1月 15日 (水)

対象者・場所

利用者・施設内

状況及び事故内容

スリング上肢交互を終えて、移動の為立ち上がった際に後方に倒れそうになった。

原因

自立した方で、普段は立ち上がりに問題ないが、その日は寝不足と疲れがあり、重心が後ろにかかり倒れそうになった。

対応及び結果

後ろを通りがかった職員が、後ろから支えた。

今後の予防・改善点

体調が優れない方の立ち上がり時には、しっかりと職員が近位見守りする。

地域交流・高齢者支援活動

- ・今後も地域の皆さんに喜んでいただけるデイサービスを目指します
- ・土曜日/日曜日の施設の有効利用を検討

今年度は寒暖差が大きく、体調を大きく崩されたり、ご自宅で転倒し入院となったりする方が多く、12月・1月・2月は10名様が長期休止されました。しかし3月になり、体調が改善し再開される方が増えてまいりました。再開時には今一度痛みの評価を行うなど、体調に十分に留意してまいりたいと思います。高齢化が進み、元気なお年寄りがますます多くなるこの日本では、筋力向上や自立を目指すデイサービスがさらに求められると感じております。今後の地域貢献や、ご利用者様の満足度向上のためにも、より一層精進いたします。

お願い

地域の高齢者の皆様がより健康で自立した生活を送ることができるようサポートすることが我々の役目です。こういった介護予防サービスがあることや、利用のメリットをしっかりとアピールし知っていただくことで、ここ相模原市の高齢者の健康寿命を延ばしていけたらと考えております。さらなる努力をしてまいりますので、皆様今後ともお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

次回開催予定

令和7年9月